

2014年3月13日

《公益財団法人 ミズノスポーツ振興財団》  
**2014年度 事業計画のご報告**

～スポーツの普及・振興のため約1億8千万円を助成～

《公益財団法人ミズノスポーツ振興財団／会長 水野明人・ミズノ(株)社長》では、3月13日(木)に行われた評議員会において2014年度の事業計画を決定しましたのでご報告申し上げます。

2014年度は、第70回国民体育大会、国内開催の世界選手権大会のほか(公財)日本体育協会や各競技団体、スポーツ学等研究に対して引き続き支援を行います。

また、(公財)日本オリンピック委員会へは、特に9月に開催される第17回アジア競技大会(韓国・仁川)への選手団派遣事業、また引き続き東日本大震災復興支援活動に対して助成を行います。

加えて、自主事業であるミズノスポーツメントール賞、同ライター賞につきましても、継続事業として実施してまいります。以上を合わせて、スポーツの普及・振興のため約1億8千万円の助成を行います。これにより1970年の財団創設からの助成額累計は約68億1千万円となります。

なお、助成先などの詳細は3ページ以降をご覧ください。

(お問合せ先)

財団事務局	内橋	TEL:03-3233-7009
ミズノ東京広報課	澤井・西田	TEL:03-3233-7037

## (公財) ミズノスポーツ振興財団について

- (公財) ミズノスポーツ振興財団

設立 1970年9月1日設立

会長 水野明人 (ミズノ社長)

(公財) ミズノスポーツ振興財団は、ミズノ(株)の創業者・水野利八の遺志により設立された《(財) ミズノスポーツ振興会 1970年9月1日設立》が、ミズノ(株)前会長・水野健次郎の意思により設立された《(財) ミズノ国際スポーツ交流財団 1977年2月9日設立》を吸収合併し、名称を変更したものです。

その後2011年4月1日には公益財団法人への移行を完了しました。設立の目的は、「日本国のスポーツの振興に必要な事業を行い、もって国民の心身の健全な発達に資する」ことです。

現在、同財団の持株は約2,130万株で、この株式から生ずる収入がスポーツの振興に役立てられています。